

そごう横浜店全館で開催されている

「神奈川・横浜 Discover Weeks」の現場訪問について

10月2日（日）の「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、平成23年7月28日に神奈川県と㈱そごう・西武で「連携と協力に関する包括協定」を締結したことを記念してそごう横浜店全館で開催されている「神奈川・横浜 Discover Weeks」を訪問しました。

神奈川の見どころや地元で生まれ育った味覚やライフスタイルなどを紹介する売場を視察するとともに、フェアに参加する県内事業者の方々等と意見交換を行いました。

※「神奈川・横浜 Discover Weeks」平成23年9月27日(火)～10月10日(月・祝)開催

そごう横浜店の内田店長の案内で、地下2階正面入口近くに設けられた県の取組やイベントを紹介する情報コーナーを視察しました。

当日も多くの方がコーナーを訪れ、約100種類が配架されたパンフレットやチラシをご覧になり、持ち帰られていました。



「神奈川おいしいものフェア」として地下2階の食品売場に設けられたコーナーでは、売場の担当者から神奈川の味覚について説明を受けました。

日曜日ということもあって、店内は多くのお客様で賑わい、視察中も大勢のお客様が商品を買って求めていました。

食品だけでなく、ファッションやインテリアなどについても、時代をリードしてきた神奈川・横浜のスタイルが、店内の各フロアで提案されていました。

店内には、神奈川をイメージさせる発信力のある商品の数々が陳列され、地域ブランドの発信源として百貨店が大きな役割を果たしている様子を視察しました。



4階のエスカレーターホール前に特設された、神奈川の魅力を発信する観光情報コーナーを視察しました。

コーナーには、市町村をはじめ県内各地から寄せられた約70種類の観光パンフレットが配架され、多くのお客様がパンフレットを手に取り、持ち帰っていました。

視察終了後、そごう横浜店の内田店長、フェアに参加されている県内事業者の代表の方(足柄乳業株式会社の柏木代表取締役社長、株式会社キタムラの杉山常務取締役)と、神奈川の多彩な魅力を発信していくことなどについて、意見交換を行いました。

意見交換会には、芸能界きってのアウトドア派、スローライフ実践者として知られる清水国明さんも参加され、災害への備えやボランティア活動などについても、意見を交換しました。

